

**第30回 北信越大学男子女子ソフトボール選手権大会
(兼)文部科学大臣杯 第59回 全日本大学選手権大会予選会 大会要項**

- | | |
|------------|--|
| 1 主 催 | 北信越ソフトボール協会、北信越大学ソフトボール連盟 |
| 2 主 管 | 長野県ソフトボール協会、長野県ソフトボール協会 南信支部 |
| 3 後 援 | 伊那市、伊那市教育委員会、伊那市スポーツ協会 |
| 4 会 期 | 令和6年5月18日(土)～5月19日(日) 雨天予備日:5月20日(月) |
| 5 会 場 | 富士塚スポーツ公園運動場 伊那市荒井4558-1
伊那ニッパツスタジアム(伊那スタジアム) 伊那市中央5563-1 TEL:0265-72-3540
伊那ニッパツ野球場(伊那市営野球場) " (伊那スタジアム隣接)
美すずスポーツ公園運動場 伊那市美簗7310-123 |
| 6 参 加 資 格 | (1) 令和6年度(公財)日本ソフトボール協会に各県協会を通して加盟登録した北信越地区の大学及び短期大学のチームに限る。
(2) 令和6年度全日本ソフトボール連盟に加盟登録した北信越地区の大学及び短期大学のチームに限る。
(3) 大学学長若しくはそれに準ずる者が身体、人物共に適当と認めたもの。 |
| 7 出 場 資 格 | (1) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手30名以内。(但し、ベンチ入りは25名以内とし、試合毎に入れ替えても良い)監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※トレーナー1名、通訳1名(外国人選手がいる場合に限り)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※監督・コーチの中に次の①～③の資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。また、資格登録証を必ず携行すること。
①コーチ1～4 ②スタートコーチ ③公認準指導員
③令和6年度コーチ1またはスタートコーチ受講申し込み者(申込書の写しを携行)
<u>但し、公認スタートコーチは学生が監督を務める場合に限り。</u>
(2) チーム人数が9名に充たないチームは北信越ソフトボール協会、北信越地区大学ソフトボール連盟の承認を経て、合同チーム、一時移籍制度を利用しての参加を認める。
ただし、合同チームは全日本大会への出場はできない。
(3) 合同チーム、一時移籍制度利用、以外の参加申込以降のメンバー変更は認めない。 |
| 8 申込み方法 | 大会への参加を希望するチームは、 令和6年5月1日(水) までに必着で下記に送付すること。
(1)長野県ソフトボール協会(下記の①②③を郵送すること)
①「大会参加申込書」 ②参加料振込通知書のコピー ③「チーム連絡先報告書」
申込先 〒396-8617 長野県伊那市下新田3050番地伊那市役所内
長野県ソフトボール協会事務局
(TEL) 0265-78-4111 (FAX) 0265-72-4142
振込先 銀行名 八十二銀行 伊那市役所出張所
口座番号 普通貯金 22473
口座名義 ソフトボール参加料振込口(ソフトボールサンカヨウフロンク)
※必ずチーム名で振り込むこと。なお、手数料はチーム負担とする。
※各金融機関から発行された「振込証明書(受領書)」をもって領収書に代える。
(2) 北信越大学ソフトボール連盟事務局(金沢学院大藤本へ ④⑤⑥を電子メールにて送信すること)
学連所定の用紙 ④選手登録票(未提出校) ⑤選手権大会申込書 ⑥チーム登録票(未提出校) |
| 9 参 加 料 | 1チーム 20,000 円 |
| 10 競 技 規 則 | 2024年度オフィシャルソフトボールルールによる。
審判員・記録員は、主催者の推薦による者とする。 |
| 11 試 合 球 | (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球とし、主催者が提供する。
男子:ナガセケンコー 女子:内外ゴム |
| 12 試 合 方 法 | (1) 男女両種別とする。
(ア) 参加5チームまでは全チームによる1回総当たりリーグ戦方式で実施する。
(イ) 6チームの場合は、3チームずつ予選リーグを行い、各リーグ上位2チームによる決勝トーナメントのリーグ・トーナメント方式で実施する。 |

	(ウ) 7チーム以上の場合はトーナメント戦(トーナメント戦は時間制限を設けない)とし、第2代表決定戦を実施する。
	(エ) 3チームの場合はリーグ・ペーページシステムトーナメント戦とする。
	(オ) 2チームの場合は3試合制とする。
	(2) リーグ戦は勝ち点制とし、勝ち2点、引分け1点、負け0点とする。
	(3) サスペンデットゲームを採用する。
	(4) リーグ戦は試合時間が90分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間に達し、表を終了して後攻チームが先攻チームを上回る得点をした場合は、その時点で試合を終了する。
	(5) リーグ戦は7回終了時同点の場合、上記の制限時間内であれば8回からタイブレークとするが、それ以外、同点の場合は全て引分けとする。
13 順位決定	リーグ戦の順位は全試合終了時、勝ち点の多い順に順位を決定する。 ただし、勝ち点が同点の場合は次の順位決定基準に従い順位を決定する。 (ア) 当該チーム同士の対戦で勝利したチームを上位とする。 (イ) 失点率の少ないチームを上位とする。(失点率＝総失点÷守備イニング数) (ウ) 得失点率の多いチームを上位とする。(得失点率＝総得失点÷攻撃イニング数) (エ) 抽選
14 表彰	(1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗(持ち回り)を授与する。 (2) 準優勝・第3位チームに、表彰状を授与する。
15 費用	出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
16 組合せ抽選	組合せ・試合日程は参加申込締め切り後、主管協会です事前抽選で決定し、後日参加チーム、各県協会に通知する。
17 監督会議	令和6年5月18日(土)午前10時から、伊那市防災コミュニティセンター多目的ホールにおいて行う。 伊那市西町5824-1 TEL:0265-78-5010(伊那市振興公社) 監督はユニホーム着用の事。監督会議の前に指導者資格登録証の確認を行う。
18 審判・記録会議	監督会議終了後、同会場でただちに行う。
19 開会式	監督会議をもって、開会式に代えるので、前年度優勝チームは優勝旗を持参すること。
20 閉会式	全試合終了後、各試合会場で行う。
21 傷害	選手の傷害については、応急処置の他は、一切主催者は責任を負わない。 参加者は全員「健康保険証」を持参すること。
22 その他	(1) 北信越地区の全日本大会出場枠は、男1、女1チームとする。 (2) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。 (3) 宿泊及び昼食については別紙により、ワイブラザ伊那バス観光(担当:村田)が幹旋するので、希望チームは別紙申込書に記入し申込期限までに申し込むこと。 宿泊の幹旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を別紙「チーム連絡先報告書」により大会事務局に連絡すること。 (4) ベンチに入る選手の人数は、本大会に登録した25名以内とする。 (5) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。 (6) 大会申込後に大会本部が認めた事由以外による棄権は、次年度当該大会の出場を認めない。 (7) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。 (8) 参加申込書は、長野県ソフトボール協会及び、全日本大学ソフトボール連盟ホームページからダウンロードできる。 長野県ソフトボール協会HP http://www7b.biglobe.ne.jp/~nagano-softball/ 全日本大学ソフトボール連盟HP https://jcsf.jp/
23 問合せ先	(1) 長野県ソフトボール協会 事務局 TEL:0265-78-4111 メール:soft@inacity.jp (2) 北信越大学ソフトボール連盟 藤本素子(金沢学院大学) 携帯 090-2477-7862 TEL 076-229-1181 E-mail:motoko-f@kanazawa-gu.ac.jp